

## 静岡新聞

2008年2月4日朝刊

水産庁長官が六団体に次々と天下りして「少なくとも積もって計三億二千五百万円の所得を受け取っていた」と指摘したのに対し、農林水産省の官房長は「各団体から『適当な人物はいないか』と依頼があったので資料を渡し、就職が行われた」と説明。

細野氏が六団体のうち四団体の前任者は同じ農水省OBだとして、「渡り」のルートがあると追及。官房長は「把握していない」と述べた。

官僚OBが再就職を繰り返す「渡り」について、民主党の細野豪志氏は元